

# 産業都市から環境未来都市へ

## 北九州市の軌跡【歴史】【技術】【文化】

北九州市では東田地区にあるいのちのたび博物館、環境ミュージアム、イノベーションギャラリーの3施設が中心に連携し、2018年度から5年間、文化庁の「地域の美術館・歴史博物館クラスター形成支援事業」の助成により、「北九州市東田地区ミュージアムパーク創造事業」を実施しています。この事業は地域の歴史・文化資源を掘り起こし、保存と活用を図り、新たなにぎわいのまちづくりを図るものです。

ついでに、北九州市が「石炭と鉄がつくった産業都市」として発展し、さらに公害を克服して環境未来都市へ展開していく軌跡と培われた独自の技術や文化を掘り起こすため、下記の要領でシンポジウムを開催いたします。

期日 **令和2年3月7日(土)** 場所 **北九州市立自然史・歴史博物館 (いのちのたび博物館) ガイド館**  
13:30～17:00 (13:00開場)

〈基調講演〉「産業都市・北九州の形成と展開」

九州国際大学名誉教授、田川市石炭歴史博物館副館長 **清水 憲一**

〈関連報告〉

「地図に見る北九州5市の軌跡」

北九州市立自然史・歴史博物館  
学芸員・歴史課長

**日比野利信**

「公害と市民生活  
～北九州市立城山小学校の事例～」

北九州市環境ミュージアム施設長 **佐藤 明史**

「北九州市における  
産業技術発展の系譜」

北九州イノベーションギャラリー  
副館長

**古賀 敬三**

〈コメント〉

九州工業大学名誉教授、  
北九州イノベーションギャラリー前館長

**鹿毛 浩之**

北九州市立美術館 館長

**西村 勇晴**

北九州市立文学館 館長

**今川 英子**

〈討論〉

**入場  
無料**

先着  
**200名**  
(申込不要)

